

夏の思い出（川釣り）

児童サービス 石川学院



youTuberの「ハイサイ探偵団」の皆さんと



今年新型コロナウイルスの影響で短い夏休みとなりました。外出自粛の影響で皆さんちょっとテンション低め。「いつもとは違う良い思い出を作りたい」と考えた結果、以前よりリクエストが多かった「釣り」に出かける事にしました。場所は、読谷村にある長浜川。事前に「3密にならないか」「安全な場所か？」下見し、条件はバッチリ。また、ティラピアが釣れる釣れる。

当日は皆さん張り切って釣り竿を持参。午前中からワクワクしている様子。リールの使い方、糸の通し方等、職員から手ほどきを受け、いざ釣りへ！現場へ到着し、早速釣りをスタートしたのですが、なかなか釣れない。まったく釣れない。下見に来た時には沢山釣れたのに。と、そこへ偶然沖縄で活躍しているユーチューバーの「ハイサイ探偵団」の方たちが！！釣れなくてテンションが下がっていた利用者の皆さんは大喜び。一緒に写真も撮ってもらいました。その後、職員が小さいボラを釣って終了…。今回は残念ながら釣れなかったのですが、またリベンジしたいと思います！！(主任:大築 功)

真夏のフルーツポンチ（調理実習）

障がい者支援施設 石川学院



去った8月22日、クッキングパーティーを実施しました。題して『真夏の火噴フルーツポンチ！！』たくさんのフルーツを容器に入れ、ブドウジュースを凍らしたものをみんなで砕き容器に入れる。その後真ん中にサイダーを置き、メントスを入れ… 大噴火————！とまではいきませんでした。初めて見るメントスサイダーはとて面白かったようで、皆さん興味津々！（^^）

暑い日が続く、又、コロナで外出できないのは残念ですが、皆さん冷たいフルーツポンチを食べ、涼んでいました（#^^#）（生活支援員：安里 菜月）

利用者ミーティング

障がい者支援施設 石川学院



去った8月31日に利用者ミーティングを行いました。いつもは利用者さん全員で月の振り返りや翌月の行事確認を行い、その月誕生日の方を祝うのですが、コロナウイルスの影響もあり、男女別々に行いました。異例の実施となり、8月誕生日の方は比嘉直美さんだけでしたが、男性利用者の皆さんが、「比嘉直美さーん！」とホールから大きな声で名前を呼び、ハッピーバースデーの歌を歌ってくれました！（^^）！直美さんも嬉しそうな笑顔を見せ、職員もほっこり（#^^#）

皆さん、毎月ケーキを楽しみにしており、ケーキを頬張る姿はとて幸せそうでした^^（生活支援員：安里 菜月）

頑張って作りました（^^）

就労支援事業所 こみこみ



いつも仕事熱心な海斗さん。先日、「甥っ子の誕生日にパンをプレゼントしたい」と、キャラクターパン作りに挑戦しました。

甥っ子が大好きなパグのイラストに挑戦。職員と試行錯誤の結果、満足いくものが出来ました。

「難しかったけど、また作ってみたい」と、意欲的で、次回作も楽しみです（^^）（支援員：與儀 希恵）



サンドイッチ(♪) (調理実習)

生活介護センター石川学院



去る8月21日、調理実習を行いました。今回は「サンドイッチ」です。ツナとマヨネーズを混ぜたり、チーズとハムをトッピングして挟んだりと役割を分担して、手際よく調理を行う事ができました。試食時には「おいしい!!」「混ぜたよ」と嬉しそうに話され、みなさん完食でした。(生活支援員: 當山 恵梨香)

創作活動 (風船ボール)

地域活動支援センターみほそ

窓の輪飾りを見て、「もっと作る？」との声があったが、「どうせなら別の作ってみよう！」という事で風船ボールにチャレンジ★ 風船に巻き付ける作業はなかなか難しく、変な形になったりしましたが、「それもまた味」という事で完成! 集中して行う作業にはまったみたいで「家でも作っているよー」と楽しんでいるようでした。(指導員: 兼本 めぐみ)



ホームでの生活の様子

居住支援事業所 風



コロナ禍で外出自粛が続く中、ホームで過ごされる時間が多くなった、かぐや姫ホーム利用者さんの様子をご紹介します。

日中、「こみこみ」で作業を頑張るとホームへ帰ってくると、まず入浴を済ませ、洗濯を行います。その後皆で夕食。夕食の準備や食後の食器洗等をお願いすると、快く「いいよー」と引く受けてくれ、その後は各々リラックスタイム。定時には就寝し、生活のリズムを崩さないよう心掛けています。コロナ禍でいろいろ制限される中、元気で頑張っています。

(主任: 眞榮城 竹寿)





社会福祉法人 起産石川

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-1

障がい者支援施設石川学院

児童デイサービス石川学院

Tel:098-964-2286 Fax:098-965-6004

生活介護センター石川学院

Tel:098-964-2239 Fax:098-965-6004

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

就労支援事業所 こみこみ

(就労移行支援・就労継続支援B型)

Tel:098-963-0073 Fax:098-963-0074

作業棟(石川学院敷地内)

Tel:098-963-0305 Fax:098-963-0306

ハピメロ(うるま市役所東棟1階)

居住支援事業所 花かご

ふきのとうホーム・のぼたんホーム

居住支援事業所 風

かぐや姫ホーム・ちゅうりっぷホーム

居住支援事業所 きさん

ぽこ・あ・ぽこホーム

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

相談支援センター石川学院

※強度行動障害支援者養成研修修了の

相談支援専門員を配置しています。

Tel:098-964-2445 Fax:098-964-2446

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-2

ロジャーズ館3F

社会福祉法人 起産石川 事務局

Tel:098-964-2286 Fax:098-964-5055

〒904-1106

うるま市石川2-2-1 108号

地域活動支援センターみほそ

Tel:098-989-8146 Fax:098-989-8147

Mail: mihoso@otc.ne.jp

facebook



発行日:令和2年9月15日発行

発行責任者:理事長 太直美

編集担当者:事務局主任 山城 裕

<https://kisanishikawa.jp/>



職員インタビューNo.54

居住支援事業所 花かご 世話人 伊保リンダ

Q1:入職の経緯と仕事の魅力を教えてください

祖母の介護をしていた事もあり、福祉の分野には興味がありました。転職を考えていた時に、以前ホームで勤めていた方から、募集しているとの話を聞き、応募し入職しました。利用者さんから「ありがとう」「幸せ」という言葉を聞くと嬉しく、やりがいを感じます。



Q2:モットーは? :感謝の気持ちを忘れない事

Q3:利用者さんとの思い出は?

クリスマス&忘年会で、余興を踊っている時の笑顔は忘れられません

Q4:趣味は? :お笑い鑑賞、カラオケ

Q5:今後の目標は?

これからも、利用者さんが楽しく、安心して日々を過ごせるよう支援していきたいと思います

Q6:バトンはどこへ?

いつも明るく、笑顔が素敵な上間友紀さんへ

9月新型コロナウイルス感染防止対策

沖縄県では緊急事態宣言が今月5日に解除され、それに伴い当法人では、サービス利用方法について見直しを行いました。一部下記の通り対応を変更させていただきますので、引き続き、ご理解とご協力を宜しくお願いします。(法人事務局)

記

①他事業所の複数サービス利用者について

・感染防止に留意しながら、ご利用して頂きたく存じます。(9月14日より実施)

②施設入所利用者、グループホーム利用者について

・保護者等との「外出」や自宅への「外泊」について原則、お控え頂きたく存じます。

※保護者との確認の上、感染防止対策がなされていると判断した場合「外出」「外泊」を認めていきます。(9月18日より実施)

・保護者との「面会」は、事前に調整(事前に電話連絡)しながら実施していきたいと存じます。

③「短期入所」の利用者について

・今しばらくの間、緊急性がない場合は、ご利用を控えて頂きたく存じます。
※緊急の場合は、ご遠慮なくご相談ください。

保護者各位

令和2年度 保護者ボランティア中止について

残暑の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

見出しについて、令和2年度 事業計画で予定しているすべてのボランティア活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、施設と保護者会会長とで協議した結果、中止とさせて頂いています。

今後ボランティアをお願い出来る状況になりましたら、改めてご連絡致します。宜しくお願いします。

起産石川 保護者会
会長:知花 正寛